

本リリースは、2021年12月7日に発表されたものの日本語抄訳版です。

2021年12月7日

## ブリティッシュ・アメリカン・タバコ(BAT plc) 2021年下半期決算前事業報告書

### 転換の年に着実に前進

事業報告ー2022年1月1日から始まるクローズド期間を目前に控えて

ジャック・ポールズ 最高経営責任者は、次のように述べています。

「2021年は、BATの『より良い明日を築く』ための事業変革における重要な年です。

グループ売上成長に大きく貢献するようになっているニューカテゴリー製品の力強い成長が続いています。加熱式たばこ製品に明確に焦点をあわせたことも奏功し、2025年度を目標としたニューカテゴリー製品の50億ポンドの売上目標の達成に向けて大きく前進しています。

事業規模の拡大効果により、ニューカテゴリー製品の損失額は減少し始めており、ニューカテゴリー製品は初めて利益成長に貢献する見通しです。これは、2025年までの採算性確保に向けた重要な一歩となります。

当社は、強固かつ成長ペースの速い将来のグローバルブランドの確立に注力しており、2021年1～9月に当社の非燃焼式たばこ製品利用者<sup>1</sup>は360万人増加し、2020年1年間の増加数を上回りました。

当社はキャッシュフローを非常に重視しており、レバレッジの引き下げを継続しています。現在の企業価値評価では、自社株買いが明らかに有利であることを認識しています。同時に、引き続き当社は調整後純負債<sup>2</sup>および調整後EBITDA<sup>3</sup>倍率を3倍前後に引き下げるという今年の目標の達成に取り組んでおり、年末までに達成できる見通しです<sup>4</sup>。これに伴い、2022年に向けて資本配分の柔軟性が高まることになります。

サステナビリティは当社の変革の中核を成しており、ESGは当社の事業全体に深く根付いています。ニューカテゴリー製品の成長加速と並行して、当社は高い目標の設定、国連主導のグローバルキャンペーン『Race to Zero(レース・トゥ・ゼロ)』への参加など、引き続きESG課題を進展させています。

将来に向けた持続可能な組織の創造を目指すBATの取り組みの次の段階は、当社の俊敏な組織、および事業の単純化を目的としたプロジェクト・クオンタムの成果に支えられ、変革プログラムの『クエスト』を通じて加速しています。

ニューカテゴリー製品の持続的な力強い成長モメンタムを追い風に当社は事業変革を加速させており、2021年度の業績予想を達成できると確信しています」

業績予想のハイライトは以下の通りです：

#### 変革を加速：

- 非燃焼式たばこ製品の利用者<sup>1</sup>が大幅に増加。2021年1～9月に360万人増加し1,710万人に到達
- ニューカテゴリー製品の販売数量と売上成長率は引き続き高水準
- 世界のベイパー製品市場をリードするVuseの売上高ベースのシェアが一段と拡大<sup>5</sup>
- 「glo™」は多くの消費者を獲得しており、加熱式たばこ製品(THP)の主要市場すべてにおいて販売数量ベースのシェアが引き続き拡大
- ニューカテゴリー製品への投資をさらに拡大し、強固なグローバルブランドを確立するとともに事業の成長モメンタムの恩恵を享受
- 事業規模の拡大に伴いニューカテゴリー製品の損失が減少に転じ、初めて利益成長に貢献

**業績予想を達成:**

- 同一為替レートベースの売上成長率はニューカテゴリー製品の売上拡大が寄与して5%強
  - 燃焼式たばこは、堅調な価格動向の持続によるプラスの影響が、比較的利益率の低い主要新興国市場のコロナ後の販売数量の回復と米国の販売数量の減少を反映した地域構成の変化により部分的に相殺されたものの、高水準の売上成長率を記録
  - 2021年度の世界のたばこ業界全体の販売数量はインドネシアが改善を主導する形でほぼ横ばい(従来予想はおよそ15%減)となる見込み。2021年度の米国市場の販売数量に関する予想は約5.5%減に据置き
  - ニューカテゴリー製品の力強い売上成長と燃焼式たばこ製品の価格動向を反映して米国事業の業績は堅調
  - プロジェクト・クオンタムによる10億ポンドのコスト削減を計画より1年早く達成できる見込みで、2021年上半年決算で引き上げた2022年末までの15億ポンドの削減目標の達成に向けて着実に前進
  - 2021年度の同一為替レートベースの調整後希薄化1株あたり純利益(EPS)成長率を一桁台半ばとする予想を維持。好調な事業動向により以下のマイナス要因を吸収:
    - オーストラリアとニュージーランドにおけるたばこ税引き上げと価格競争による約2億6,000万ポンドの利益の圧迫<sup>6</sup>(2021年上半年に生じたオーストラリアのたばこ税引き上げによる1億7,000万ポンドの圧迫に比べて影響が拡大)
    - 2021年度の調整後利益成長率に対する約-2%の取引上の為替変動による影響の持続
  - 通期の営業キャッシュコンバージョン比率は調整後営業利益比90%を大きく突破
  - 年末までに調整後純負債<sup>2</sup>および調整後EBITDA<sup>3</sup>倍率は3倍前後に低下する見込み
- テクニカル業績予想:**
- 法人税率は約25%
  - 総設備投資額は約7億ポンドで、調整後減価償却費に沿った水準
  - 現時点の為替レート<sup>4</sup>で計算した調整後希薄化1株あたり純利益(EPS)成長率に対する為替換算による影響は-7%強となる見込み(ニューカテゴリー製品の売上に対する影響は約-9%)

**業績アップデートの詳細:ニューカテゴリー製品の成長モメンタムは引き続き好調**

**Vuseはペーパー製品における世界の代表的な銘柄となっており、5大ペーパー市場における売上高ベースのシェアは9月時点で2020年度比6.9ポイント拡大して34.1%**

- 米国では現在、Vuseが26州でトップシェアを確保しており、全米規模でもペーパー製品全体の売上高ベースのシェアは9月時点で2020年度比6.5ポイント拡大して31.4%と、トップに接近
- 10月にVuse Soloがこの種の製品としては初めて米食品医薬品局(FDA)<sup>7</sup>により国内販売を承認され、同様の基礎科学を共有する当社のその他の市販前たばこ製品申請(PMTA)に関する確信が強まった
- 5大市場すべてにおいてVuseの売上高ベースのシェアが大幅に拡大し、VypeからVuseへのグローバルなブランド移行が完了

**「glo™ hyper」の持続的な成長が牽引し、加熱式たばこ(THP)の9大市場における数量ベースのシェアは2020年度から4.5ポイント改善して2021年9月には17.7%に拡大**

- 日本では「glo™ hyper」が好調で、「glo™」のニコチン製品市場(紙巻たばこ製品(FMC)+加熱式たばこ製品(THP))における9月時点の販売数量ベースのシェアは2020年度比で1.2ポイント拡大して6.6%。加熱式たばこ製品(THP)における9月時点の販売数量ベースのシェアは2020年度比1.7ポイント拡大して21.1%
- ヨーロッパおよび南アフリカ(ENA)では、2021年を通して「glo™ hyper」の販売数量と売上成長率の加速が続いており、すべての主要市場で加熱式たばこ製品(THP)における「glo™」の数量ベースのシェアが大幅に拡大
- 2021年には新たに4市場で「glo™ hyper」の販売が開始され、現在、「glo™ hyper」は「glo™」が販売されている24市場のうち21市場で販売されており、2022年にはさらに販売市場を拡大する計画

モダンオーラル製品では米国以外の 5 大市場における販売数量ベースでの主導的な基盤をさらに強化。5 大市場における 9 月時点のシェアは米国のウエートの高まりを反映して 2020 年度比で 0.5 ポイント低下して 36.1%

- 米国(売上高ベースでオーラル製品の 5 大市場の 5 割強を占める)以外の 5 大市場における 9 月時点のシェアは 2020 年度比で 1.4 ポイント拡大して 68.9%
- モダンオーラル製品市場における 9 月時点の数量ベースのシェアはスウェーデンでは 2020 年度比 5.6 ポイント拡大して 59.5%、ノルウェーでは 1.7 ポイント拡大して 63.8%
- 競争の激しい米国のモダンオーラル製品市場における VELO の 9 月時点の数量ベースのシェアは 2020 年度比で 5.5 ポイント拡大して 13.1%

燃焼式たばこは堅調な価格動向による堅調な価値向上の影響が地域構成およびオーストラリアとニュージーランドでの約 2 億 6,000 万ポンドの利益の圧迫により部分的に相殺されたものの、売上高ベースで引き続き拡大

- 事業全体では 9 月時点の売上高ベースのシェアは 0.1 ポイント拡大
- バングラデシュ、パキスタンを含む主要新興国市場で販売数量が回復し、シェアが拡大
- 米国では良好な価格動向に加えて、ナチュラル・アメリカン・スピリットとニューポートに牽引された売上高ベースならびにプレミアム製品のシェアの拡大(それぞれ 0.5 ポイントおよび 0.6 ポイント拡大)を背景に、同一為替レートベースで大幅な増収・増益を予想

当社の確固たる ESG を基盤に、すべてのステークホルダーに共通した価値観を創出。直近のハイライトは以下の通り:

- BAT は 20 年連続でダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)に選定されており、スコアは業界最高の 86%に改善。また、DJSI ワールド・インデックスに算入されているたばこ企業は今年も当社のみ
- 10 月にサステナビリティクス(Sustainalytics)による当社のスコアが 26.8 に改善<sup>8</sup>。また、MSCI の BBB スコアを維持
- 「glo™」の 1 年間にわたる画期的な臨床研究における 180 日間の結果を 7 月に公表<sup>9</sup>。
- 引き続き当社は、各カテゴリーのリスク低減製品<sup>10</sup>に関する大量の科学的データを蓄積
- 7 月に当社は、2025 年までにサプライチェーン全体を通じて管理された森林の破壊をネットゼロ<sup>11、12</sup>とすること、当社のたばこ葉のサプライチェーンによる森林へのネット・ポジティブ・インパクトの達成<sup>12</sup>を含む、広範にわたる高い目標を設定
- 当社は最近、国連主導のグローバルキャンペーン「Race to Zero(レース・トゥ・ゼロ)」に参加

2021 年下期決算前事業報告に関する電話会議の録音再生機能のご利用は [www.bat.com](http://www.bat.com) までお願いします。

問い合わせ先(英語):

**British American Tobacco Press Office** +44 (0) 20 7845 2888 (24 hours) | [@BATplc](https://twitter.com/BATplc)

**British American Tobacco Investor Relations** Mike Nightingale / Victoria Buxton / William Houston / John Harney +44 (0) 20 7845 1180 / 2012 / 1138 / 1263

(注記)

市場シェアおよび数量に関するデータは(特に明記しない限り)2021 年 9 月時点までのもの。

**加熱式たばこ製品(THP)の 9 大市場:** 日本(CVS-BC)、韓国(CVS)、ロシア(IMS:BAT+PMI)、イタリア(Nielsen)、ドイツ(Nielsen)、ルーマニア(Nielsen)、ウクライナ(Nielsen)、ポーランド(Nielsen)、チェコ(Nielsen)

**ペーパー製品の 5 大市場:** 米国(Marlin)、カナダ(Scan Data)、英国(Nielsen)、フランス(Strator)、ドイツ(Nielsen)

**モダンオーラル製品の5大市場: 米国 (Marlin)、スウェーデン (Nielsen)、デンマーク (Nielsen)、ノルウェー (Nielsen)、スイス (Scan Data、SPAR と Top CC 除く)**

1. 非燃焼式たばこ利用者の定義: 非燃焼式たばこ利用者の数は、非燃焼式たばこ製品を購入する法定年齢 (最低 18 歳、米国では 21 歳) の利用者の推定値として定義される。定期的な消費者追跡調査が実施されている市場では、この推定値は第三者 (Kantar を含む) が実施した成人消費者追跡調査から入手している。定期的な消費者追跡調査が実施されていない市場では、非燃焼式たばこ利用者の数は、消費者追跡調査を実施している他の類似市場から得られた消費動向 (Kantar を含む第三者が実施した調査を利用) を用いてかかる市場における消耗品およびデバイスの販売数量から算出。消費者獲得のターゲット市場は、成人喫煙者/ニコチン製品利用者。非燃焼式たばこ製品の伸びは BAT の ESG 目標の重要な柱であり、事業の持続可能性に不可欠であることから、非燃焼式たばこ利用者の数は、経営陣が BAT のニューカテゴリー製品の定期的な利用者の数を評価する際に使用している。BAT の経営陣は、BAT の ESG 目標と、非燃焼式たばこ製品群に関する事業の持続可能性との整合性から、この数値は投資家にとって有用であると考えている。
2. 調整後純負債とは、IFRS により定義された尺度ではない。調整後純負債とは、関連デリバティブを含む総借入金から現金・現金同等物および公正価値で保有する現在の投資を差し引いた後の数値からレイノルズ・アメリカン (RAI) 買収に伴う取得原価配分調整の一環として RAI から引き継いだ債務の再評価による影響を除外したものである。
3. 調整後 EBITDA は IFRS により定義された尺度ではない。調整後 EBITDA は、正味金融費用/収益、通常業務に課される税金、減価償却費、償却費、減損費用、関連会社および合併事業の税引後利益のグループ持分、その他の調整項目を控除前の当期利益。
4. 足元の米ドル/英ポンドレートは 2021 年 12 月 3 日時点で 1.32。
5. 米国、カナダ、フランス、英国、ドイツのリスクが低減されたペーパー製品の売上高 (すなわちペーパー製品全体の金額ベースの総売上高) における Vuse および Vuse の売上高ベースの推定シェアに基づく。これらの 5 市場は世界のクローズド・システムのペーパー売上上の約 75% を占める。
6. 同一為替レートベース
7. 米国食品医薬品局 (FDA)
8. 前年度のスコアは 27.8 (2020 年 10 月)
9. <https://link.springer.com/article/10.1007%2Fs11739-021-02798-6>
10. 証拠の重要性に基づき、燃焼式たばこからの完全な切り替えを想定。これらの製品はリスクフリーではなく、中毒性がある。米国で販売されている当社製品 (Vuse、Velo、Grizzly、Kodiak、Camel Snus など) は、米食品医薬品局 (FDA) の規制を受けており、FDA の許可なしにこれらの製品に関するリスク低減を主張することはない。
11. この取り組みの対象となるのは、たばこ葉と紙・パルプを使用した製品のサプライチェーン。認証済みサステナブル調達とは、生産・流通・加工過程の管理 (CoC) に関して特定の認証 (例えば森林管理協議会/PEFC 森林認証プログラム) を受けた資材調達を意味する。BAT は適宜これらの認証のスポット検証を実施する。紙・パルプ製品とは、一次包装用の紙・板紙、二次包装用の紙・板紙、紙巻たばこおよび加熱式たばこ製品用の上質紙、フィルター用のセルロースアセテートおよび販促用品。紙・パルプに関しては、すべての紙・パルプ製の素材を対象に、当社が使用するすべての素材を森林破壊に配慮したサステナブルな調達認証を受けたものとするにより、2025 年までに森林破壊ネットゼロの達成を目指す。
12. 当社のたばこ葉のサプライチェーンは、BAT の契約農家から戦略的サードパーティー・サプライヤーまで網羅し、当社の THRIVE プログラムの報告書の通り、2020 年には当社のたばこ葉調達量の 80% 強を占めた。

シェアの拡大は、加熱式たばこ (THP) とモダンオーラル製品は販売数量ベースのシェア、ペーパー製品は売上高ベースのシェアに基づく。ここでの販売数量ベースのシェアは、各製品カテゴリーの総小売販売数量に対する当社の同製品の売上高ベースの割合。売上高ベースのシェアは、各製品カテゴリーの総小売売上高に対する当社の同製品の売上高の割合。これらの数字についての詳細は 2020 年度年次報告書の FORM 20-F、またその他の KPI についての詳細は同報告書の 275 ページに記載。

ニューカテゴリーは、加熱式たばこ製品 (THP)、ペーパー製品、モダンオーラル製品で構成される。

本発表において、「BAT」、「グループ」、「当社」、「当社の」という表現は、意見を表す場合は British American Tobacco p.l.c. (BAT plc) を指し、事業活動を表す場合は BAT グループの事業会社を指し、場合により集散的に、または個別に表現します。